千　葉　高等学校

http：//www.chiba-c.ed.jp/chiba-h/

3（学期制）　50×7（授業時数）→12週 2 回 6 時限。　海外研修　食堂　プール　冷房

●創　　立　明治11年旧制千葉中学校として。平成20年中学開校
●所 在 地　〒260-0853　千葉市中央区葛城１－５－２
☎ 043（227）7434

概要　「社会に対する広く深い理解と健全な批判力及び一般的教養を養成する」などを教育目標とし，「重厚な教養主義」を掲げて学習指導を展開しています。進学校ですが受験一色の雰囲気はなく，自主自律の精神を大切にする旧制中学以来の自由かっ達な気風を今も残しています。生徒会はなく，文化祭・体育祭は実行委員会を組織して生徒が主体的に運営しています。'04年より科学的思考力の養成を図るサイエンス・パートナーシップ・プロジェクトに参加しています。２年次の修学旅行では，例年京都・奈良を訪れています。

CAMPUS

● カリキュラム　選択（進路対応）　習熟度別編成　少人数授業　第二外国語

将来の多様な進路に対応するため，幅広く学習する方針で，３年間で全員が理科４科目，社会５科目を履修します。また，思考力の養成に努めており，内容を深く掘り下げて学習します。３年次で文・理系に分かれ，文系で時事英語研究・現代評論研究・環境科学などの選択科目が設けられます。2・3年次では４月に校内実力テストが実施されています。

● 進路指導　各学年で進路説明会が行われます。１年次には職業体験や学部学科説明会が，２年次には東大に出向いての模擬講義が実施されます。卒業生による受験体験報告会も開かれます。

● 部 活 動　'10年は，陸上競技・水泳部が関東大会に出場しました。オーケストラ部なども盛んです。

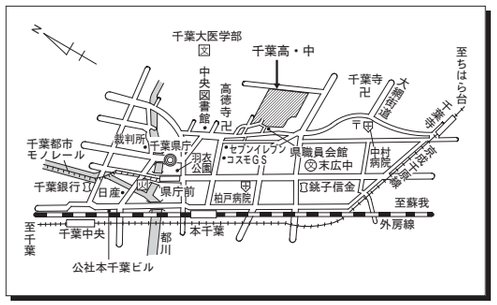
● 行　　事　九十九里浜を全校で歩く４月の強歩大会や，１年次11月の合唱コンクールなどがあります。

● 生徒数 973名

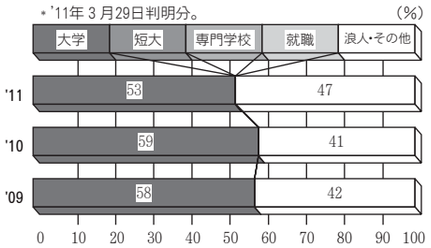
	1 年	2 年	3 年
男　子	206	220	211
女　子	120	107	109
クラス数	8	8	8

ACCESS

●交　　通　JR外房線本千葉駅，千葉都市モノレール県庁前駅・各徒歩10分　京成千原線千葉中央駅・徒歩15分



3年間の進路状況



指定校推薦枠(2011年春)：早大９，慶大３，上智大１，国際基督教大１，東京理科大３，同志社大１，学習院大５，立教大１，中央大１，東邦大８，北里大１，関西学院大２など。

校則

制服　アルバイト　頭髪・服装チェック　登下校指導

登校指導は各学期初めに必要に応じて歩行マナーについて実施。

在校生からの報告

一人ひとりが高い目標を持ち，それに向かって全力で学校生活を送っているので，毎日が充実しています。先生方は大変熱心で，物事の根本・本質を追究するようなレベルの高い授業をしてくれます。考える力が大切にされ，総合学習の時間には各自のテーマで約２年間かけて調査・研究をしていて，優秀な作品には「千葉高ノーベル賞」が贈られます。行事には，男子８km・女子５km程度を走る２月のマラソン大会や，球技で競う春季体育大会などがあります。文化祭では模擬店や中夜祭の有志のライブなどが盛り上がります。

●３年間の主要大学合格実績（一般入試）

＊大学通信提供：'11年３月29日判明分の現浪合計数。原則として推薦・補欠・二部の合格者は含まず

大学名	東大	京大	一橋大	東工大	東京医歯大	東京外語大	お茶の水大	東北大	筑波大	横浜国大	横浜市大	千葉大	北大	東京農工大	首都大東京	東京学芸大	電通大	信州大	東京海洋大	防衛医大	早大	慶大	上智大	日本医大	国際基督教大	星薬大	東京理科大	学習院大	明治大	青山学院大	立教大	中央大	法政大	津田塾大	東邦大	北里大	明治薬大	東京女子大	日本女子大	日大	卒業生数
'11	19	4	15	22	2	4	4	9	6	5	0	36	10	3	0	0	1	2	1	6	169	116	71	0	—	5	98	13	96	21	58	59	28	5	—	6	0	5	11	7	317
'10	22	8	8	12	3	1	3	13	9	11	3	40	5	3	1	1	1	3	2	1	173	99	61	0	5	4	98	7	77	12	51	59	32	9	14	14	3	4	11	25	319
'09	27	4	7	19	1	8	1	6	13	6	2	31	4	6	1	1	0	2	0	4	176	102	55	1	3	1	91	12	87	4	64	36	23	7	9	4	1	13	8	10	319

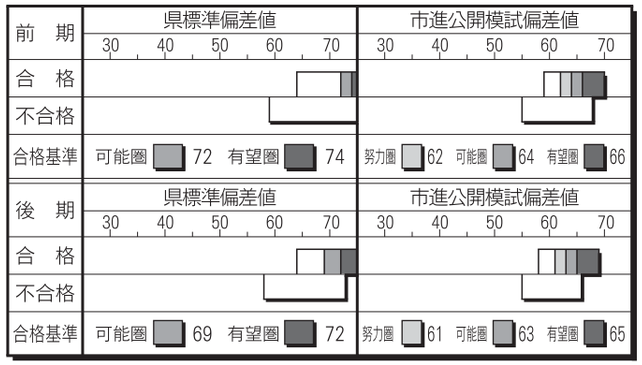
●学校見学ガイド（前年度参考）：体 非公開，文 9月，説 7月

入試メモ

県内トップの公立校で，全国有数の難関校です。**2011年結果**：併設中学からの内進生に伴って総定員を２クラス減員。前期は，定員減への敬遠に加え，試験日繰り下げによる私立難関校合格者の欠席増加で受験者が15％減少。それでも，倍率は3.35倍と，普通科では県内最高倍率に。後期も2.34倍と，難関校では高倍率でした。**2012年動向**：前期・後期とも高倍率に対する敬遠が考えられますが，人気校だけに大幅な緩和はなさそうです。また，県内公立でも高い大学合格実績が受験生を集める可能性もあるため，注意が必要です。

●目標点　前期 455点　後期 440点

●合格のめやす



●５年間の倍率

†は比較用換算倍率(参考)：「受験者数」÷「定員×('11年定員枠(%)÷各年の定員枠(%))」(P.36参照)

	前期選抜('10年以前は特色化選抜)					後期選抜('10年以前は一般入試)				
	募集人員	応募者数	受験者数	合格者数	実質倍率	募集人員	応募者数	受験者数	合格者数	実質倍率
'11 年	144	513	483	144	3.35	103	264	260	111	2.34
'10 年	160	568	567	167	3.40 → †2.95	163	329	323	170	1.90
'09 年	160	621	610	168	3.63 → †3.18	174	343	342	178	1.92
'08 年	160	592	584	166	3.52 → †3.04	177	306	306	182	1.68
'07 年	128	575	568	129	4.40 → †2.96	194	377	375	200	1.88

●前期選抜（2011年春参考）　選抜枠　60%
2日目検査内容　作 60分・600～800字「暮らしやすい社会を実現するために」。A・B・Cの３段階で評価。

選考資料　※数値は，学力検査を 1.00 としたときの比重

学力検査	調査書 評定	調査書 その他	作文	志願理由書	審議対象
1.00	0.27	○	○	○	欠

選抜方法　学＋作の順位をもとに調・志を加味して総合的に選抜。

「期待する生徒像」　幅広く高い向学心を持ち，自主的精神とリーダー性に富む生徒で，次の(ア)及び(イ)の要件を具備する者
(ア)　基礎・基本を身につけ，思考力・応用力に優れていること。
(イ)　本校を特に強く志望し，志願する理由が明確であること。

●後期選抜（2011年春参考）K＝1
必要に応じて実施する検査内容　なし
審議対象　欠 3年間で 60 日以上。

●併願パターン

〔男　子〕

1／17・18	1／19～2／7	2／10	2／11・12	2／13	前期 2／14・15	後期 3／1
1/17 市川	1/19 渋谷幕張　2/7 慶應志木 (2)2/11	開成	2/11 早大学院	筑波大駒場　学芸大附 (2)2/16	県立千葉	県立千葉
1/18 昭和秀英	1/19 日大習志野	早実	2/12 青山学院	慶應義塾 (2)2/16		
1/17 専大松戸(E)　1/18 八千代松陰(IGS)	成田(普) 2/5	巣鴨Ⅰ期	2/11 中央大			
1/18 芝浦工大柏	志学館 1/19		2/11 本郷			
＊敬愛学園(特) 1/17						
八千代松陰(普) 1/18						
1/17 ＊千葉敬愛						

〔女　子〕

1／17	1／18	1／19～2／9	2／10～12	2／13	前期 2／14・15	後期 3／1
市川	東邦大東邦	2/9 早大本庄 (2)2/15　1/19 渋谷幕張	2/10 慶應女子	筑波大附　学芸大附 (2)2/16	県立千葉	県立千葉
専大松戸(E)	八千代松陰(IGS)	1/20 江戸川取手(医)	2/10 早実	お茶大附		
専大松戸(A)	＊国府台女子(普)	1/20 江戸川取手(普)	2/11 豊島岡			
東京学館浦安(S)　＊千葉英和(特)		1/20 八千代松陰(普)2	2/12 青山学院			
		＊市原中央(普)B 1/19	2/11 中央大			
			2/10 中大杉並			
			2/10 江戸川女子(Ⅲ)			
			2/10 國學院			

＊は併願可能な推薦。筑波大駒場は通学区域制限あり。2012年春の日程などは変更されることもあるため，募集要項でご確認ください。

併願作戦

次善校として，市川，東邦大東邦，昭和秀英，青山学院，中央大，豊島岡などがよく併願されていますが，上位層では，渋谷幕張，開成，早慶付属などの難関私立，および筑波大駒場，筑波大附，学芸大附などの難関国立にチャレンジする生徒も見受けられます。チャレンジ層の次善校としてあげられるのは，専大松戸(E・A)，芝浦工大柏，日大習志野，本郷，國學院，江戸川女子(Ⅲ)などです。また，学力に自信のない場合には，安全校として，八千代松陰(普)，志学館，市原中央(普)，千葉敬愛などを受験しておくと万全といえるでしょう。